

2019 年度 授業計画(シラバス)

学 科	視能訓練士学科3年制		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	医療事務総論演習Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	通年 金曜4限目	教室名	コンピュータ室
担 当 教 員	能美 智子	実務経験とその関連資格	急性期病院にて入院担当。大学病院、急性期医療センターにて入院・外来レセプト点検業務、コンサルタント業務を行う。また派遣社員に向けた教育担当に携わる。診療報酬能力事務認定試験、診療情報管理士、医療情報技師を取得。			
《授業科目における学習内容》 1. 診療報酬に影響する診療行為を覚えて、患者様に説明することができる。 2. カルテに記載されている医療用語を理解することができる。 3. レセプトコンピュータを使って医療費を計算することができる。 4. 基本レベルに相当する検定試験に合格する。						
《成績評価の方法と基準》 1. 定期テスト(80%) 2. 予習課題の提出(20%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 基本カルテ例題集(滋慶出版)						
《授業外における学習方法》 1. 指定された予習課題を次の授業までに行ってくる。 2. 次の授業までに演習内容を読んでくる。 3. 復習として小テストに出題される内容を暗記してくる。						
《履修に当たっての留意点》 1. 毎回の授業の最初に小テストを行います。前回学んだ内容を覚えてきてください。 2. 検定試験に向けて、過去問題と予想問題の練習を何度も行います。特に自信のない学生は補習もしますので全員合格に向けて頑張りましょう！						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	* 検定試験までのスケジュールを把握する * 前期に学んだ知識を覚えているか演習問題で確認する	基本カルテ例題集(全般)	(予習)シラバスを読んでくる	
	各コマにおける授業予定	1. 検定試験のレベルの説明 2. 初診料～検査料までの演習問題(2症例)			(復習)小テスト用に指定された内容を暗記してくる	
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	* 特定疾患管理料について病名を覚える * 生体検査(心電図)について外来管理加算との関連を説明できる	基本カルテ例題集(18～19)	(予習)次の症例を読む。予習課題のプリントを仕上げる	
	各コマにおける授業予定	1. 小テスト(前期で暗記した略語) 2. 特定疾患管理料の区分番号と病名の説明 3. 心電図の演習問題を使って医療費を計算する			(復習)小テスト用に指定された内容を暗記してくる	
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	* 眼科系疾患について医療費を計算できる。 * 複数の診療科を受診する場合の医療費を計算できる。	基本カルテ例題集(20)	(予習)次の症例を読む。予習課題のプリントを仕上げる	
	各コマにおける授業予定	1. 小テスト(特定疾患管理料の病名) 2. 片眼・両眼での検査料の違いについて説明 3. 眼科と他科を受診する患者の医療費を計算する			(復習)小テスト用に指定された内容を暗記してくる	
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	* 画像診断(レントゲン)について医療費を計算できる * 時間外に来院した患者の検査・画像加算を計算できる	基本カルテ例題集(21～22)	(予習)次の症例を読む。予習課題のプリントを仕上げる	
	各コマにおける授業予定	1. 小テスト(眼科検査料) 2. レントゲン(X-P)について入力操作方法の説明 3. 時間外の各種加算について、検索方法の説明			(復習)小テスト用に指定された内容を暗記してくる	
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	* 画像診断(造影剤使用撮影)について医療費を計算できる * 電子画像管理加算について検索することができる	基本カルテ例題集(23～24)	(予習)次の症例を読む。予習課題のプリントを仕上げる	
	各コマにおける授業予定	1. 小テスト(レントゲン) 2. 造影剤使用X-Pについて入力操作方法の説明 3. 時間外の手術			(復習)小テスト用に指定された内容を暗記してくる	

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 * 画像診断(胃透視)について医療費を計算できる * 胃の内視鏡検査について医療費を計算できる	基本カルテ例題集(25~26)	(予習) 次の症例を読む。予習課題のプリントを仕上げる
	各コマにおける授業予定	1. 小テスト(造影剤使用撮影) 2. 胃造影撮影、特殊撮影の検索方法 3. 内視鏡検査のしくみについて		(復習) 小テスト用に指定された内容を暗記してくる
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 * 画像診断(造影剤注入手技)について検索できる * 読影レポートの医療費について説明することができる	基本カルテ例題集(27~28)	(予習) 中間テスト用に今までの問題を読んでくる。
	各コマにおける授業予定	1. 小テスト(胃造影) 2. 読影レポートの種類について 3. 内視鏡下生検法の手技と点数について		(復習) 小テスト用に指定された内容を暗記してくる
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 * 画像診断(CT・MRI)について医療費を計算できる * 同一月に2回以上のCT、MRIの減点について説明できる	基本カルテ例題集(29~30)	(予習) 次の症例を読む。予習課題のプリントを仕上げる
	各コマにおける授業予定	1. 小テスト(読影レポートの種類) 2. 月2回以上のCT、MRIの点数について 3. CT、MRIの造影剤注入手技料		(復習) 間違った部分を見直してくる
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 * 検定過去問題を使って、テスト形式の練習を行う * 80点以上を目標とする	過去問題(30年第3回)	(予習) 次の症例を読む。予習課題のプリントを仕上げる
	各コマにおける授業予定	1. 過去問題(2症例) 2. 解答・解説(採点) 3. 間違えた問題を修正する		(復習) 小テスト用に指定された内容を暗記してくる
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 * 検定過去問題を使って、テスト形式の練習を行う * 80点以上を目標とする	過去問題(30年第2回)	(予習) 次の症例を読む。予習課題のプリントを仕上げる
	各コマにおける授業予定	1. 過去問題(2症例) 2. 解答・解説(採点) 3. 間違えた問題を修正する		(復習) 小テスト用に指定された内容を暗記してくる
第11回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 * 検定過去問題を使って、テスト形式の練習を行う * 80点以上を目標とする	過去問題(30年第1回)	(予習) 次の症例を読む。予習課題のプリントを仕上げる
	各コマにおける授業予定	1. 過去問題(2症例) 2. 解答・解説(採点) 3. 間違えた問題を修正する		(復習) 小テスト用に指定された内容を暗記してくる
第12回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 * 検定過去問題を使って、テスト形式の練習を行う * 80点以上を目標とする	過去問題(29年第3回)	(予習) 次の症例を読む。予習課題のプリントを仕上げる
	各コマにおける授業予定	1. 過去問題(2症例) 2. 解答・解説(採点) 3. 間違えた問題を修正する		(復習) 小テスト用に指定された内容を暗記してくる
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 * 検定過去問題を使って、テスト形式の練習を行う * 80点以上を目標とする	過去問題(29年第2回)	(予習) 次の症例を読む。予習課題のプリントを仕上げる
	各コマにおける授業予定	1. 過去問題(2症例) 2. 解答・解説(採点) 3. 間違えた問題を修正する		(復習) 小テスト用に指定された内容を暗記してくる
第14回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 * 検定過去問題を使って、テスト形式の練習を行う * 80点以上を目標とする	過去問題(29年第1回)	(予習) 次の症例を読む。予習課題のプリントを仕上げる。
	各コマにおける授業予定	1. 過去問題(2症例) 2. 解答・解説(採点) 3. 間違えた問題を修正する		(復習) 小テスト用に指定された内容を暗記してくる
第15回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 後期のまとめ	基本カルテ例題集 過去問題	(予習) 演習問題を行うために今までの略語を覚えてくる
	各コマにおける授業予定	今までに学んだ症例の中から、模擬試験形式で検定の練習を行う 80点以上を目標とする		(復習) 演習問題で間違った部分を修正する